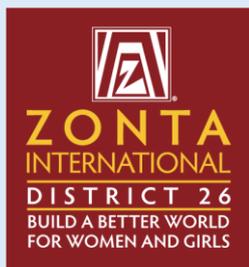


District26/Zonta International

ガバナー通信 第5号

2025.4.15

26 地区ガバナー 和田津 美智代



国際ゾンタ 2024-2026 女性と少女のためのより良い世界を築く

BUILD A BETTER WORLD FOR WOMEN AND GIRLS2030

26 地区スローガン 手を取り、心を繋ぎ、ゾンタのバトンを次世代へ！

Join hands, unite hearts, and pas the Zonta baton to the next generation

ご挨拶

26 地区ガバナー 和田津美智代

皆様のご理解とご協力のおかげをもちまして、4月4日、26 地区全エリア同時開催のエリアミーティングと、4月5日、6日の2日間に渡る第3回アジア地区間会議（AIDM）を無事に終えることができましたことをご報告いたします。会議開催中は、天候にも恵まれ、桜の花もまるで海外からのメンバーをお迎えするために開花を待っていてくれたように、桜が咲き乱れる日本の春が AIDM の演出をしてくれました。会員の皆様のご尽力、そして実行委員会委員の熱意と努力が、この成功へと導いたことは言うまでもありません。実行委員長として、この場を借りて深く感謝申し上げます。

今回の AIDM では、前日のエリアミーティングからテーマをつなげることで、次世代へゾンタのバトンを渡すことを意識したストーリー性のあるプログラムを構成しました。世界に先駆けて、Z&GZ メンバーが地区間会議で意見を述べるという直接的な参加の機会を設けたことは、GZ メンバーを今年の春から正式にクラブメンバーとして登録し、私たちの仲間として認めることを決定した国際方針に則った、共同作業の第一歩となったと言えるでしょう。

また、参加者の皆さんには、世代間の相互理解と未来のリーダー育成の重要性を改めて実感していただけただけではないでしょうか。世代間の対話が組織の成長を促す大切なプロセスであることや、アジア地域との連携がゾンタの活動を継続・拡大するために必要であることを、他地区の参加者や姉妹提携クラブとの交流を通じて体感していただくことこそが、AIDM 開催の目的です。その意図が皆さんに伝わっていれば、これ以上なく嬉しく思います。

さて、私たちは、すぐに次なる目標に向かって走り出さねばなりません。26 地区にとって最も重要な第18回地区大会開催に向けて、ホストクラブである鳴門ゾンタクラブの実行委員会メンバーと共に、本格的に準備を進めてまいります。10月23日（木）から始まる地区大会には、次期国際会長のフェルナンダ・ギャロ・フレキシィ様がお出席されますので、たくさんの皆様のお越しをお待ちしています！

海外からの受付開始



第3回アジア地区間会議 開会挨拶



4月6日 毎日新聞（福岡地方版）



ZONTA ASIAN INTER-DISTRICT MEETING



26 地区関連報告

地区理事会：エリア通信への写真・動画投稿について（紙面は限定して全エリア統一のルールのもと作成してきました。地区としてのルールを守っていただき、活動の公開やアピールは広報委員長へ直接送り SNS を利用して配信するのがベストではないか！）クラブにはルールを守って写真は 2 枚までとすることを原則とするなどを共通認識としました。AD は各クラブへ協力を要請します

*各クラブの依頼があれば奨学金・アドボカシーなどそれぞれのニーズによって地区の委員長がそれぞれ勉強会の講師として出向くようなシステム作りをしてはどうか？

3 月 AD は、主にエリアミーティングについて情報の共有とエリア間のバランスを取りながら当日に向けて協働しました。

Z&GZ 委員会：島本委員長と共に AIDM における必要なプログラムであるセッション③に登壇する 26 地区のパネリストの選定と、AIDM 開催中にアジアで初めて開催される Z&GZ メンバーの交流会を企画しました。アジアのゾンシャンに対する若い世代からの希望や要求について話し合った結果をステートメントとしてアジア地域のゾンシャンに訴える機会を提供しました。卒業後の GZ メンバーのプラットフォームとしての e-club 設立に向けて協議の場を持つための企画と提案の準備にかかる

YWLA 賞 26 地区候補者選定：2 名の応募があり、堀内 YWLA 委員長・ガバナー・副ガバナー・AD4 名の計 7 名で審査に当たり、今年も甲乙つけがたい素晴らしい候補者でしたが、公正な審査の結果 1 名を選出いたしました。期限の 5 月 1 日までにガバナーより国際へ申請いたします。

ローズデー：3 月上旬、根岸国連委員長よりローズデー（国際女性デー）に関する情報が配信されました。26 地区の各クラブにおいて、恒例のローズデーイベントや新たな取り組みがなされたことと思います。エリア通信による活動をご期待ください。

2025 年 4 月 4 日、エリアミーティングにおける地区枠について：

ガバナー：2024-2026 期の地区の活動方針について、スローガンの意味をお話ししました。

アドボカシー委員会&奉仕委員会：ヒトデプロジェクトに関する真の活動の狙いと、更新に向けての活動の状況を報告しました。

教育プログラム 4 つの賞・奨学金委員会合同の応募に関するチラシの作成について：三田 AEF 委員長・堀内 YWLA 賞委員長・中村 WIBL 賞委員長・村上 STEM 賞委員長に連携していただき、日本の学校制度に合わせて、新年度に一斉に日本国内の教育機関へ通知するためのチラシを作製していただきました。26 地区のホームページに掲載しますので、ゾンタの教育プログラムを広く 26 地区内に周知して、ゾンタをもっと広く知ってもらえるよう皆さんに活用していただきたいと思います。

バイローズと leaflet について：3 月中旬にバイローズの翻訳が上がってまいりました。今後、吉村バイローズ委員長にご尽力いただき印刷に入ります。なお、リーフレットも修正がほぼ完了しましたので近日中にご案内ができる予定です。

新クラブ設立について

① 2 月 11 日(火)、鳥取ゾンタクラブ（エリア 4）の設立総会

SOM クラブの SEN 姫路ゾンタクラブから井野節子 SOM 委員長をはじめ応援団の会員 4 名と、矢崎会員委員長、上田クラブクリエイター、川邊エリア 4 エリアディレクターの 8 名で雪の鳥取へ向かいました。ガバナーとしてはチャーターメンバーと顔を合わせるのは初めてでしたが、市議を務める初代会長の語堂様をはじめ 10 名のメンバー中 5 名が男性会員であり、とても勇ましいゾンタクラブが誕生しそうです。今後、大いなる活躍が期待されます。（その後、新入会員 5 名を迎え、会員数が 15 名に達したため、AIDM の最中に国際本部への会員登録を完了したとの報告を受け、本部からの認証を待つばかりとなりました。）

② 富山ゾンタクラブ (エリア3)

金沢ゾンタクラブが SOM として準備を進めてきた富山ゾンタクラブも、国際への登録準備が整いました。すでに会員数が15名を超え、さらに大きなクラブの設立を目指したいとの希望があり、会員の増強を継続しているとの報告を受けました。近日中に正式に富山ゾンタクラブが誕生する予定です。



国際ゾンタ関連報告

リエゾン・フェルナンダ次期国際会長とのミーティング

2月26日：主に AIDM の国際枠に関する内訳について、報告を受けました。

3月24日：エリアミーティングでのワークショップ用の資料として国際本部から提案された Core Values PPT に関する取り扱いについて説明を受けました。地区内のクラブに関する運営状の問題点や新クラブ設立状況について報告しました。

アジア地域ガバナー&国際理事コール

2月12日：アジア地域の各地区の地区運営に関する現状報告をして共有し、地区大会の準備の進捗状況を報告しました。(26地区は開催日時と会場のみ報告)

ガバナー&国際理事コール

4月2日：今年度のエリアミーティング及び地区大会に関する準備について説明がありました。ゾンタ財団の設立40周年を記念して募金活動(3月17日~4月18日まで実施)に関する協力要請があり、ゾンタの使命をさらに広げ、未来のためにより強固な支援を築くためには、会員の協力が必要であることが報告されました。世界中のクラブや個人が連携して取り組み、私たちのコミュニティがより多くの人々へ希望を届けることができるよう、経済的な基盤を盤石にして安定的で持続可能な支援を実現できるよう連携しようというメッセージを受け取りました。

また、恒例の4月・5月「会員増強キャンペーン」については、26地区にも周知され定着してきましたが、私たちの活動をさらに力強いものにするために、今年も積極的な参加とご協力をお願いいたします。ゾンタの理念を広めていくために、新たな仲間を迎え入れ、共に手を取り合い、より沢山の声を集めて26地区から世界へと発信していきましょう。

4月22日 国際地球デー「Zonta Says Now キャンペーン」について、気候変動は持続可能な未来のために重要なテーマであり、私たちの社会に深い影響を与える課題であること、そして今こそ私たちが声を上げ行動を起こすべき時であると強く訴えられました。26地区でも、各地でこの取り組みの意義を理解するために、まずは、学ぶことから始めているクラブが多いようです。私たちは、何ができるのか？何をすべきか考えることをスタートしてください。



国際ゾンタと関連のある

重要な国際デー

- 4月22日 国際地球デー



委員会報告・連絡



会員委員会 矢崎和貴子委員長

・3/15 (土) 20:00~Zoom GZメンバーの会員登録について説明会を開催

出席者：スポンサークラブの会計（あるいは会長）

- ・ブリスベン国際大会に於いてGZクラブ（若い会員）のクラブ会員に追加する決定を受けて、パイロットプログラムが開始されます。国際HPの会員登録のオンラインサイトからはいりGZメンバー=ユースメンバーの登録を行うために説明会を実施しました。
- ・26地区では、ゴールデンZクラブ会員のユース会員登録は、4月31日までに完了することとされていますが、4月に新学期を迎える26地区においては、登録の遅れが認められることとなりました。つきましては、会員が確定次第、速やかに登録を行ってください。

アドボカシー委員会 神部真理子委員長 & 奉仕委員会 金燕委員長

・4月29日（火）京都 13:00~15:00 ハイブリッド

テーマ：ヒトデプロジェクトの具体案を検討する

- ・「第2回ヒトデプロジェクト立直しに向けた再考会」を開催し、前回の現状を踏まえたうえで、具体的にプロジェクトの対象や方法に関する更新について検討したいと思います。

Z&GZ委員会 島本太香子委員長

- ・AIDMのプログラムのセッション3に参加するパネリストを決定いたしました。
- 2名の応募者に対し、書類審査と2月8日面接審査を実施いたしました
- ・今回、AIDMで若い世代の意見を聞く機会が設定され、若いうちから国際大会に参加しジェンダー問題に取り組むゾンタの若い世代間のグローバルな交流が活発になることを期待して、4月6日にはAIDM開催中にランチョンミーティングを開催しました。交流する中でアジアのGZメンバーが思い描くゾンタ活動の未来について、意義あるステートメントを作成し、ガラディナーで代表者による発表をいたしました。

国連委員会 根岸祥子委員長

- ・2月24日にはCSW69に参加するすべてのゾンシャンを対象にオリエンテーションを開き、今年は新たな試みとして、世界中から選ばれた2名のyouthメンバーを招待しました。
- ・3月5日、26地区の皆さんへ国連CSW69と国際女性デーに関する情報を配信いたしました。国際ゾンタは、ゾンタ・ローズデー（3月8日：国際女性デー）に、ニューヨークの国連で開催される国連女性の地位委員会（CSW69）でのイベントを企画し実施しました。
- ・4月22日、Zonta Says NOW! 「国際地球デー」に関心を寄せて下さい!

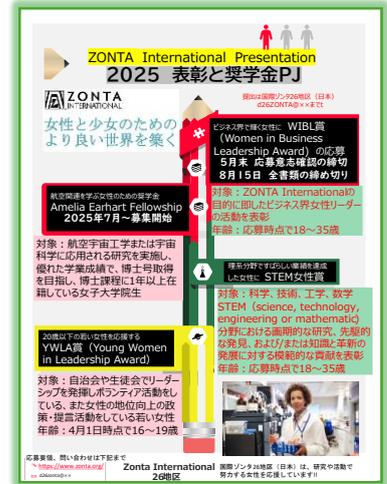


教育プログラム関連 委員会報告

ゾンタアメリカ・イアハート奨学金 三田恵美子委員長
 ゾンタ YWLA 奨学金 堀内万記子委員長
 ゾンタ WIBL 賞 中村貴子委員長
 ゾンタ STEM 賞 村上浩子委員長

国際ゾンタの4つの賞・奨学金制度をまとめたチラシ作成

(2025年4月4日 4エリア同時開催のエリアミーティング)



ガバナー活動報

2025年4月 26 地区会員総数 744名 ヤングプロフェッショナル 12名 名誉会員 17名

国際	ガバナーcall/Quarterly Gv&ICC Call Zoom 会議	2/12, 2/18, 4/1
	リエゾン Mg (毎月1回)Zoom 会議	2/1, 2/26, 3/24
	アジア地域ガバナーcall Zoom 会議	2/12(Asia),
	ローズデーイベント Zoom 会議	3/8
	国際財団 Mg Zoom 会議	2/25,
地区	地区理事会 Zoom 会議	3/3, 3/7, 4/14
	4 エリア同時開催エリアミーティング (福岡)	4/4
	AIDM 実行委員会 (全体会議・プログラム担当 会議・運営担当会議) Zoom 会議	2/10, 2/16, 2/26, 2/28, 3/6, 3/10, 3/24, 3/27~28(最終打ち合わせ 福岡)
	26 地区ゾンタ賞・奨学金委員長会議 Zoom 会議	3/11
	AIDM パネリスト選考会議 (Z&GZ 委員会)	2/8
	ガバナー通信発行	4/15
	第18回地区大会実行委員会	2/3, 4/11
	会員委員会 (GZ メンバーの登録説明会)	3/15
	内閣府説明会 Zoom 会議	2/26
イベント参加	* 2/11 鳥取ゾンタクラブ設立総会出席 (倉吉市)	
	* 3/13 高松ゾンタクラブバザー	



国際ゾンタ 26 地区の関連団体からの情報

内閣府男女共同参画局男女間暴力対策課より

「若年層の性暴力被害予防月間」を実施
若年層の性被害に関する問題を広報啓発するのに
適した毎年入学・就職時期である4月を、若年層
の性暴力被害予防のための月間とする。拡散歓迎





実行委員会委員の熱意と努力に敬意を！

ZONTA ASIAN
INTER-DISTRICT MEETING

	<u>会場担当</u>	<u>プログラム担当</u>	<u>運営担当</u>	<u>会計</u>	<u>通訳チーム</u>	<u>AD チーム</u>
2025年 4月6日 までの活動	① ノベルテ ィー (AIDM ロゴ 入りペン・クリア ファイル・バック 袋詰め) ② 登録のキ ャンセル状況をホ テル側と共有しフ ードロスを軽減 ③ 2月18: 試食会 ④ 3月28日最 終打ち合わせ (福 岡: ホテルニュー オータニ博多)	① プログラム のシナリオ原稿 作成・調整 ② 各セッショ ンの原稿・PPT 収集と、映像の 最終確認 ③ セッション 3のファシリテ ータと、内容と 進行について打 ち合わせ ④ エンタテ イメントの演者 と詳細を最終確 認 ⑤ プログラム 冊子制作・印刷	① スポンサー シップ2月20日 登録終了現在の 寄付額報告 ② 登録締め切 り時点での参加 者数報告・4月3 日事前準備、4 月4日AM 終了 後、海外からの 参加者の受付 ③ AIDM ニュ ース第10号まで 発行済み ④ 当日の記録 の段取りについ てチームで共有	① 福岡市へ の助成金申請 後、3月下旬助 成金確定の報 告を受ける ② 経費全般 AIDM 登録料 振込の管理・ 寄付金の管理 ③ コンサル 及び各担当委 員会と経費に ついて協議	① 講演者か らのスピーチ 原稿の翻訳 ② 大会中、 国内外の参加 者の通訳サポ ート役割分担 を再確認 ③ 大会当日 の司会担当	① 2月上旬 4エリアADで ミーティング詳 細を協議 ② エリア ミーティングの 資料を作成2月 28日一斉配信 ③ 4月3日 福岡入りして事 前準備日当たる
 コアメンバーミーティング (随時招集) * アジア各地区の参加者からの質問や依頼など対外的な問題に対応						

AIDM エンターテイメントで花を添えていただいたゾンシャンに感謝！

祝舞をご披露いただいた中村梅彌様、
金獅子の舞をご披露いただいた眞鍋孝輔様
着物ショーをプロデュースいただいた安田多賀子様をはじめ
ボランティアで着付けのご協力をいただきました門下の皆さま、
マリンバを演奏いただきました奏者の松本真理子様、
心よりお礼を申し上げます。



26地区のすべての皆さま、ありがとうございました。

和歌山ゾンタクラブ設立30周年おめでとうございます

